

自然学習講座

テーマ:カワセミについて学ぼう

日時:令和6年3月2日(土) 13時から15時まで(雨天決行)

講師:矢野 亮(国立科学博物館附属自然教育園 名誉研究員)

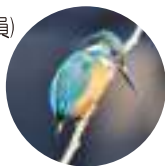
参加費:無料 定員:30人

申込開始:令和6年2月6日(火)

集合:水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付:令和6年2月12日(月・祝)まで電話で受付し、応募者より抽選。

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、汚れてもよい長袖長ズボンでお越しください。
 ※ 歩きやすい運動靴などでお越しください。また、お持ちであれば軍手をご持参ください。
 ※ 小学校3年生以下は保護者同伴。



カワセミ研究の第一人者が、カワセ
 ミの生態などについて解説します。

イベント・ガイドウォーク

フォトコンテスト作品展示

展示期間
 令和6年1月12日(金)～
 令和6年2月11日(日)

葛飾区内で撮影された、様々な生きものの作品を展示します。
 来館された方からの投票で、入選作品を決定します。



ガイドウォーク

1回目 11時から30分間
 2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。
 ボランティア活動日には、ボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通じて、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。



■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス

水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ)	金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口
金町駅南口→水元公園→金町駅南口	(金61系統)
水元かわせみの里下車 徒歩1分	水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分

※ お車でお越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



X (旧Twitter)

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和6年 1月20日

(通算第202号)



水元小合溜の生きもの:192

水元公園で最も多いカモ

ホシハジロ

カモ目カモ科

全長 45cm

時期 9～3月頃

ホシハジロは夏にシベリアで繁殖し、冬を日本などで過ごす渡り鳥です。水元公園では冬になると多くのホシハジロが見られ、年々その数も増加傾向を示しています。今年の1月は

ホシハジロのオス▼



▲ホシハジロのメス

年々その数を減らしているカモ

水元公園では身近なホシハジロですが、全国的には急激に個体数を減らしています。

1996年には26万羽程が確認されましたが、2017年には12万羽程と、半分以上の個体数に減っています。その原因の一つとして、繁殖地が開発によって狭まり、子育てを行うメスが天敵に捕食されている可能性があります。

※ハジロ類の潜水ガモの減少/バードリサーチより



▲水元公園で見られるホシハジロはオスが非常に多い。西日本に行くほどメスの割合が増えるとされる。

発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つめて紹介します!



1/5 **オオバン** 水辺のふれあいルーム目の前の岩場でもよく見られる。水草や時には木の実を食べる姿が見られる。



1/6 **ツグミ** シベリアなどから飛来する冬鳥の一種。水元かわせみの里で、ピラカンサの実を好んで食べていた。



1/11 **ゴマダラチョウ(幼虫)** 主にエノキの葉を食べて育つチョウの幼虫。エノキの葉の裏にこっついて越冬していた。



1/12 **スイセン** 花や芳香が、仙人のようであることから『水仙』となった。野草園やグリーンプラザなどで見られる。



1/11 **クロスジホソサジコバイ** キツタの葉の裏にいた。黒い点がある翅の先端(お尻側)が頭部に見える。



1/11 **サザンカ** ツバキと似るが、花弁が多く、一枚一枚がバラバラに散っていく点で異なる。



1/11 **アキノレ** 枝全体に、果皮が葉の様に広がった種子を実らせる。アトリアカワラヒワなどが好んで食べる。



1/11 **エナガ** 群れでキャンプ場手前のヨシ原の中を飛び回り、茎を引き裂いて獲物の虫を探していた。



1/11 **ピワコカタカイガラモドキ** ヨシの茎の中に何十匹も隠れていた。周りの白い物体は、この昆虫の排泄物。

2 ● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

専門員コラム

「ヘンテコな虫と退化」の話

キャンプ場近くのヨシ原で、エナガ(8)がヨシの茎を引き裂くようにして何かを食べているのを見つけました。群れが去った後にヨシを確かめてみると、茎の中に薄い楕円形の物体がいくつも張り付いていました。実はこれはピワコカタカイガラモドキ(9)という昆虫で、エナガたちはこの昆虫を食べていたのです。

これが『昆虫』と言われてもちょっと信じ難いですが、ピワコカタカイガラモドキは成虫になると脚が無くなるので、このような見た目になっているのです。そして、口吻をヨシの茎に刺して固着するように張り付き、そのまま動かずに一生を過ごすのだそうです。

体の一部が退化した昆虫は他にもおり、例えば冬に成虫が羽化するフユシヤクというガの仲間では、メスは翅が退化し、中には無くなっている種類もいます。その理由は、寒い冬に余計なエネルギー消費を避け、少しでも繁殖活動に注力するためではないかと考えられています。ピワコカタカイガラモドキの脚が退化した理由はハッキリとはしていませんが、もしかしたらフユシヤクと同様、脚を退化させることで何か利点を得られているのかも知れません。

見た目がヘンテコな形をしていても、そこには、その種類の生き様に由来する様々な理由があります。ヘンテコな生きものを見つけたら、ぜひその形の理由について考えてみてくださいね。(小林)



ボランティア活動報告

キッズボランティア活動で『しめ飾り』を作りました！

12月24日(日)に、田んぼピオトープで収穫し脱穀した後の稲わらを使って、しめ飾りを作りました。大人のボランティアも制作を手伝い、年末年始にそれぞれの自宅に正月飾りとして飾りつけ、皆で来年(今年)の無病息災、そして田んぼピオトープの豊作を願いました。



まずは稲わらを束ねて『しめ縄』を作ります。



しめ縄ができれば、ぎゅっと丸めて…



紙垂を付けて完成です！



今年も稲わらがたくさん獲れるくらい、田んぼピオトープが豊かになりますように！

ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加いただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

■活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加

■募集期間 随時募集しています

■対象 18歳以上の方(原則)

■活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)

■申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。

※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 1月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなピオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのピオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

1月の見頃

シナヒイラギ

秋～冬にかけて赤い実が熟するため、縁起物や、クリスマスの演出などで利用されます。

葉には大きな棘があり、幼木の内は数も多く尖っていますが、成長するにつれ少なくなり、葉の形も全体が丸みを帯びていきます。水元かわせみの里ボランティアさん曰く、「まるで人間みたいだね」。



野草園マップ

見られるポイントはココ！

